続・オランダ船の輸入更紗

一文化財学科新収史料「更紗裂」の紹介を中心として一

石田 千尋

筆者は、先に「オランダ船の輸入更紗-文化財学科新収史料「更紗裂」の紹介を中心として一」(『鶴見大学紀要』第53号第4部、平成28年)において、大谷美智子氏より鶴見大学文学部文化財学科に寄贈された「更紗裂」を紹介・考察し、その特色とともに史料的価値について言及した。

寄贈「更紗裂」432枚は、冊子から剥がされたり、あるいは一紙に貼付されていても本来の冊子の体が崩されているため、各裂の輸入年を確定することは困難である。しかし、現存する作成年の明確な「切本帳」と照合することにより、寄贈「更紗裂」の何枚かは輸入年を推測できるのではないかと考え、上掲の拙稿では東京国立博物館所蔵の「切本帳」19冊との照合をおこなった。その結果、108枚の輸入年を推測することができた。

本稿は、この照合作業の継続であり、管見の限り輸入年の明確なオランダ船持ち渡りの反物裂を貼付した各地に所蔵されている「切本帳」と寄贈「更紗裂」との照合をおこない、各「更紗裂」の輸入年を推測するものである。

* * *

先に照合をおこなった東京国立博物館所蔵の「切本 帳」も加え、今回照合に使用した「切本帳」は下記の ものである。

東京国立博物館所蔵

- ○「享和二年 紅毛船持渡端物切本 全」
- ○「文化弐 丑歳紅毛船持渡端物切本」
- ○「文化十一 戌歳紅毛船持渡端物切本」
- ○「文化十一年 當戌歳紅毛持渡端物切本」
- ○「文政弐年 卯歳紅毛船持渡端物切本」
- ○「文政三年 辰紅毛持渡端物切本帳」
- ○「文政四年 巳紅毛船持渡反物切本帳」
- ○「文政五年 午紅毛船持渡反物切本帳」
- ○「文政六年 未紅毛船持渡端物切本帳」
- ○「文政七 申年紅毛船持渡反物切本帳」

- ○「文政九年 戌紅毛持渡反物切本帳 扣」
- ○「〔文政九年 紅毛船持渡反物切本帳〕」
- ○「文政十二年 丑紅毛船持渡反物切本帳」
- ○「天保元年〔文政十三年〕 寅紅毛船」
- ○「天保弐年 卯紅毛持渡奥嶋更紗類切本」
- ○「天保三年 辰紅毛船持渡端物切本帳」
- ○「天保三年 辰紅毛船持渡端物切本帳」
- ○「嘉永七年 寅紅毛船持渡端物切本帳 扣」
- ○「安政四年 巳紅毛船脇荷端物切本帳 控」

九州国立博物館所蔵

- ○「寛政五年 丑紅毛持渡切本 弐冊之内」
- ○「文化十四丑歳 紅毛方糸織類 三冊之内」
- ○「文政元寅歳 紅毛方皿紗切本 弐冊之内」
- ○「文政三年 辰紅毛持渡端物切本 弐冊之内」
- ○「文政六癸年 未六番割 未紅毛弐艘持渡糸織類切 本 三冊之内」
- ○「文政六癸年 未六番割 未紅毛弐艘持渡糸織類切 本 三冊之内」
- ○「文政七申歳 紅毛方糸織類切本 三冊之内」
- ○「文政十年 亥紅毛糸織切本 三冊之内」
- ○「文政十一年 子紅毛切本帳 弐冊之内」
- ○「文政十二年 丑紅毛糸織切本 三冊之内」

鶴見大学図書館所蔵

- ○「〔天保三年 辰紅毛船持渡端物切本帳〕」
- ○「従文政七申年至 御用御誂切本」(天保五年の記事参照)
- ○「安政二年 卯紅毛船弐艘品代切本」
- ○「安政三年 辰紅毛船弐艘脇荷切本 弐冊之内」

九州大学記録資料館九州文化資料部門所蔵

- ○〔天保七年〕「申紅毛壱艘切本帳」(商人作成「切本 帳」)
- ○〔天保九年〕「戌三番割 戌紅毛本方見帳」(商人作成「切本帳」)
- ○〔弘化三年〕「午五番割 午阿蘭陀切本帳」(商人作成「切本帳」)

杏雨書屋所蔵

- ○「天保十己亥秋割 阿蘭陀船本方切本帳」(商人作成「切本帳」)
- ○「弘化二巳四番割 巳紅毛船壱艘分本方切手本帳」 (商人作成「切本帳」)
- ○「嘉永元申四番割 申紅毛船本方壱艘分切手本帳」 (商人作成「切本帳」)
- ○「嘉永元申三番割 申紅毛船品代り切手本帳」(商 人作成「切本帳」)
- ○「嘉永二酉五番割 酉紅毛船本方・品代り壱艘分切 手本帳」(商人作成「切本帳」)

関西大学図書館所蔵

- ○〔天保十年〕「亥四番割 亥紅毛切本帳」(商人作成「切本帳」)
- ○〔天保十一年〕「子阿蘭陀切本帳」(商人作成「切本 帳」)

神戸市立博物館所蔵

- ○〔弘化四年〕「未三番割 未阿蘭陀切手本帳 本方 并品代」(商人作成「切本帳」)
- ○「安政四年 巳阿蘭陀船本方ワキニ物端物切本帳」 (商人作成「切本帳」)

長崎歴史文化博物館収蔵

- ○「嘉永元申八月 申三四番割 申紅毛舟本方・品代 反物類切手本」(商人作成「切本帳」)
- 〔嘉永三年〕「戌阿蘭陀船本方・品代り切手本帳」(商 人作成「切本帳」)
- ○「嘉永四 亥四番割 亥紅毛船本方・品代切本帳」 (商人作成「切本帳」)
- ○「嘉永七 寅弐番割品代り・同三番割本方 寅阿蘭 陀舟本方・品代切本帳」(商人作成「切本帳」)
- ○「安政二 卯紅毛船持渡端物切本帳 扣」
- ○「安政二 卯三四番割 卯阿蘭陀船本方・品代切本 帳」(商人作成「切本帳」)
- ○「安政三 辰四五番割 辰紅毛船本方·脇荷切本帳」 (商人作成「切本帳」)

京都工芸繊維大学美術工芸資料館所蔵

- ○「嘉永二年酉八月 酉四番割 酉年紅毛船壱艘持渡 端物切本帳」
- ○「嘉永三年戌七月 戌年紅毛船壱艘持渡端物切本 帳」
- ○〔嘉永三年〕「戌紅毛船本方切本帳」(商人作成「切 本帳」)
- ○〔嘉永四年〕「亥紅毛本方切本帳」(商人作成「切本 帳」)

- ○「嘉永五 子三番割品代・同四番割本方 子年紅毛 船端物切本帳」
- [嘉永六年]「丑紅毛船本方・品代り切本帳」(商人 作成「切本帳」)
- ○「嘉永七 寅弐番割品代・同三番割本方 寅年紅毛 船壱艘端物切本帳」
- ○〔嘉永七年〕「寅紅毛船本方·品代端物切手本帳」(商 人作成「切本帳」)
- [安政二年]「卯紅毛本方切手本帳」(商人作成「切 本帳」)
- ○〔安政二年〕「卯紅毛品代切手本帳」(商人作成「切 本帳」)
- ○「安政三 辰紅毛船弐艘本方端物切本帳」
- ○〔安政三年〕「辰紅毛船本方端物類切手本帳」(商人 作成「切本帳」)
- ○〔安政三年〕「辰紅毛船脇荷反物切本帳」(商人作成「切本帳」)
- ○「安政四年 巳三番割脇荷・同五番割本方 巳紅毛 船四艘端物切本帳」
- ○〔安政四年〕「巳夏紅毛船本方端物切手本帳」(商人 作成「切本帳」)
- ○〔安政四年〕「巳紅毛脇荷端物類目印見帳」(商人作成「切本帳」)

長崎市出島復元整備室所蔵

○ [嘉永六年]「丑紅毛本方并品代り端物切レ本帳」(商 人作成「切本帳」)

三井文庫所蔵

○「差出目利帳」(嘉永六年・嘉永七年・安政二年の 記事参照)(商人作成「切本帳」)

東京大学史料編纂所所蔵

- ○〔安政三年〕「辰紅毛船持渡端物切本帳」
- ○〔安政三年〕「辰紅毛船脇荷端物切本帳」

個人所蔵

○「安政四 巳六番割 巳阿蘭陀五番船切本帳」」(商 人作成「切本帳」)

先の拙稿では、「切本帳」と照合できた寄贈「更紗裂」 のみ提示したが、本稿においては寄贈「更紗裂」432 枚全てを提示し、今後のこの分野の調査研究材料とし ていきたい。(図1参照)

* * *

照合の結果、図1にみられるように214枚の輸入年を推測することができ、寄贈「更紗裂」が近世後期に輸入された更紗裂であることがあらためて確認できた。

なお、寄贈「更紗裂」432 枚は、先の拙稿で述べた ように、インド産の更紗裂とヨーロッパ産の更紗裂か らなるが、本稿では、暫定的に以下のように分類して おきたい。

○インド更紗:1~61、298~337、339~344

上質の更紗ではなく、粗い木綿地にインド茜特有の 濃い赤と黒で、小花や幾何学文様を染めたものである。

○ヨーロッパ更紗:62~146、345~366

インド更紗と異なり、ヨーロッパ独自の意匠によってアリザリンレッドやクロムイエローのようなあざやかな色彩を用いた花柄や幾何学文様のプリント更紗である。

○ヨーロッパ製インド更紗の模造品:147~214、 266、367~402

主に、オランダ側史料に Europische Patnasche chitzen (ヨーロッパ製のパトナ更紗) と記されているもので、藍抜きの二色更紗をわざわざ真似て上質の木綿にプリントされた二色更紗である。

○ヨーロッパ製インド更紗の模造品 (弁柄更紗): 215 ~ 265、267 ~ 297、403 ~ 432

主に、オランダ側史料に Europische Bengaalsche chitzen(ヨーロッパ製のベンガル更紗)と記され、日本側で「弁柄更紗」と訳されるもので、褪紫色を基調として黄色を添えた更紗である。

なお、338 は金巾。金巾は、例年オランダ船によって輸入されている。

[付記 1]

本稿作成にあたっては、鶴見大学実習助手戸田さゆり氏に協 力頂きました。記して謝意を表します。

[付記 2]

本稿は、JSPS 科研費 17K03110 の助成を受けたものです。

図] 寄贈「更紗裂」の輸入年

註:()内は寄贈「更紗裂」の整理番号







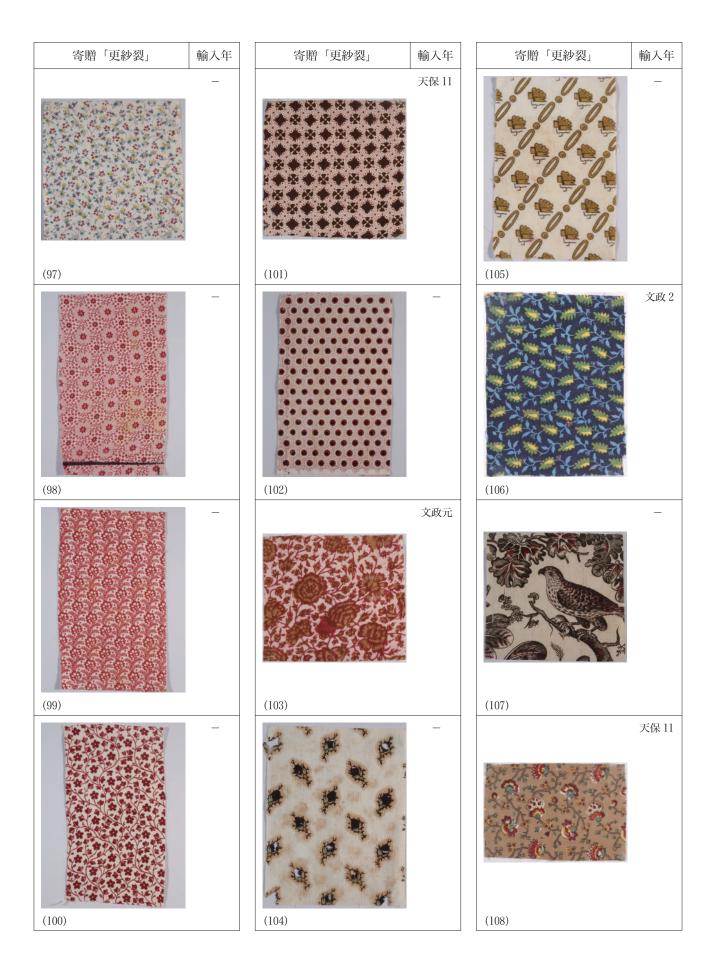


















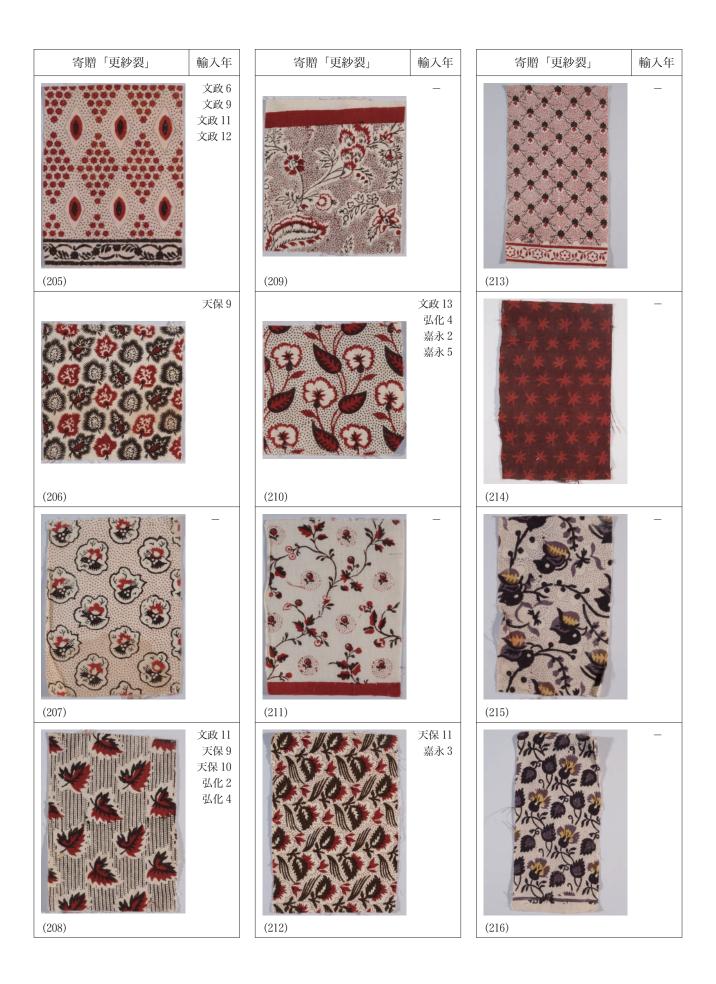














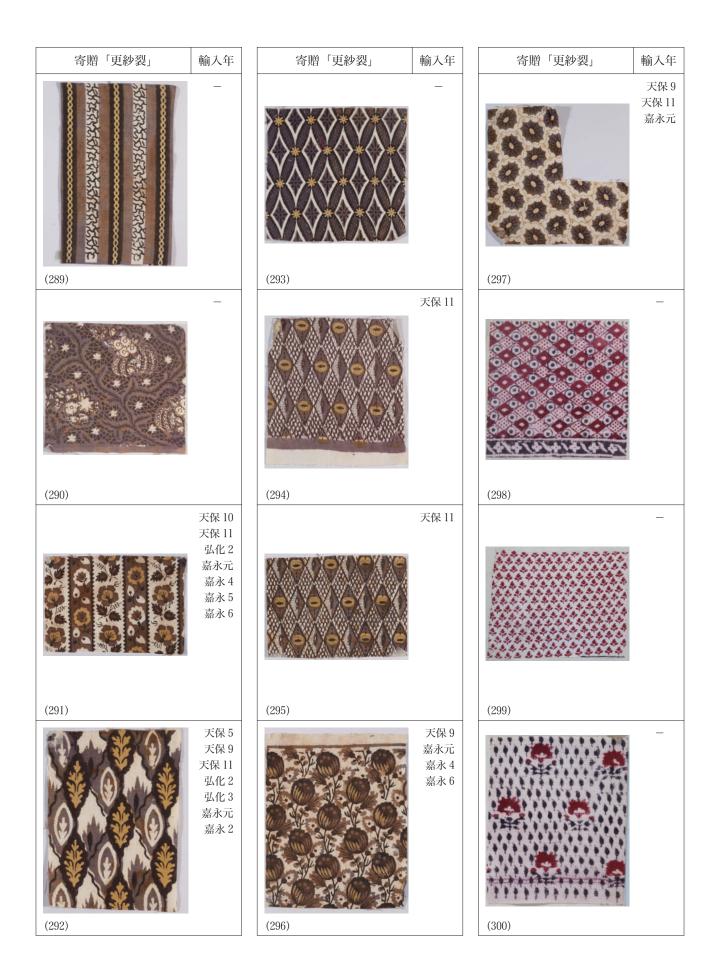


















続・オランダ船の輸入更紗















